



AMED-RISTEX ヘルシーエイジングシンポジウム

超高齢化社会を迎え、健康増進・疾病予防・重症化予防が重視される時代となり、ウェアラブルデバイスや携帯アプリなどのデジタルヘルスを活用したプロジェクトや、社会全体をターゲットにした健康なまちづくりなどの取組が進められています。

本シンポジウムでは英国から3名の教授と日本の研究者・自治体関係者を迎え、1日目は「デジタルヘルスの開発と評価」をテーマとし、技術革新の早いデジタルヘルスの開発と評価方法、デジタルヘルスを実際の行動変容に結びつける方法などについて、事例を含めてお話いただきます。2日目は「社会にインパクトをもたらす研究とは何か」をテーマとし、デジタルヘルスに限らず、地域における健康長寿・疾病予防に着目して、政策や現場に活用できる研究には何が必要か、事例を含めてお話いただきます。

日時:2018年2月26日(月)13:00-17:10

27日(火)13:30-19:00

- ✓ 同時通訳あり。発表に使用されるスライドは英語。
- ✓ 27日は開始時間が異なりますのでご注意ください。

会場:日本橋ライフサイエンスハブ(室町ちばぎん三井ビルディング 8階)

プログラム:

2月26日(月):デジタルヘルスの開発と評価	
12:30-13:00	受付
13:00-13:05	開会挨拶 泉陽子 統括役(AMED)
13:05-13:15	開会挨拶 曾山明彦 事務局長(一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン)
13:15-13:25	シンポジウムの背景 秋月玲子 ロンドン事務所長(AMED)
13:25-14:05 (10分 Q&A)	“Methodologies for developing and evaluating digital interventions: Development of guidance” Susan Michie 教授 (Professor of Health Psychology and Director of the Centre for Behaviour Change, University College London)

14:05-14:45 (10分 Q&A)	“Evaluating Digital Health Interventions: Key Questions and Approaches” Robert West 教授 (Professor of Health Psychology, University College London)
14:45-15:15	コーヒープレイク
15:15-15:45 (5分 Q&A)	「インターバル速歩の大規模普及に向けた携帯アプリ開発プロジェクト」 増木静江准教授 (信州大学医学系研究科スポーツ医科学教室/バイオメディカル研究所)
15:45-16:15 (5分 Q&A)	「超高齢社会を乗り越えるための神奈川県の実践 ～ヘルスケア・ニューフロンティア～」 山口健太郎 氏 (神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア推進統括官)
16:15-17:00	パネルディスカッション (Michie 教授、West 教授、Moore 教授、増木准教授、山口統括官)
17:00-17:10	1日目のとりまとめ 森田朗教授 (津田塾大学総合政策学部、RISTEX「科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」プログラム総括)
2月27日(火): 社会にインパクトをもたらす研究とは何か ～健康長寿・疾病予防の観点から～	
13:00-13:30	受付
13:30-13:40	1日目の概要と2日目の趣旨 秋月玲子 ロンドン事務所長 (AMED)
13:40-14:20 (10分 Q&A)	“Scaling up and optimising behaviour change interventions: the case of the English Stop-Smoking Services” Robert West 教授 (University College London) ※当初、Michael Kelly 教授 (ケンブリッジ大学) がご登壇予定でしたが、体調不良のため急遽変更になりました。
14:20-15:00 (10分 Q&A)	“Process evaluation of complex interventions: mechanisms, context and system dependence” Laurence Moore 教授 (Director of the MRC/CSO Social & Public Health Sciences Unit, グラスゴー大学)
15:00-15:30	コーヒープレイク
15:30-16:00 (5分 Q&A)	「Science for Society : Lessons from JAGES (日本老年学的評価研究)」 近藤克則教授 (千葉大学予防医学センター教授、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター老年学評価研究部長併任)
16:00-16:30	「高齢者の虚弱化を予防し健康余命を延伸する社会システムの開発」



(5分 Q&A)	新開省二副所長(東京都健康長寿医療センター研究所)
16:30-17:20	パネルディスカッション (Moore 教授、Michie 教授、West 教授、近藤教授、新開副所長)
17:20-17:30	閉会挨拶 森田朗教授(津田塾大学総合政策学部、RISTEX「科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」プログラム総括)
17:30-19:00	懇親会

主催: 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

共催: 国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター(RISTEX)

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)

後援: 駐日英国大使館